

プラザからのお知らせ ~地域の情報をお探しの方、すぎなみ協働プラザをご活用ください!~

### 団体登録制度で広がる活動!

現在、杉並区内で197団体が登録中です。

すぎなみ協働プラザでは、団体の情報発信のサポートや、団体間の交流・協働の機会を広げていくために、団体登録制度を設けています。

登録すると、すぎなみ地域コムやすぎメール、すぎなみNPOガイドブックに活動情報を掲載できるほか、プラザのチラシ配架スタンドも利用できます。

また、交流コーナーを活用した展示企画・講座企画も受け付けています。プラザを通して、活動を広げていきませんか?

#### ■ 登録の流れ ■

申込

・登録の申込(協働プラザに来所の上、登録申込書を受け取る)

提出

・登録申込書、定款・会則、団体名簿を協働プラザに提出

内容確認

登録

・登録完了のお知らせ(地域コムに登録完了団体を掲載)

※登録は、3年間有効です。

### すぎなみ協働プラザのイベント出展予定

#### 2017 あさがや区民センターまつり

毎年盛況のセンターまつり。今年は『幅広い世代の地域住民のふれあいと交流の場作り』をテーマに開催されます。

中庭では、プラザが飲み物や缶バッジを販売するほか、高井戸第二小学校のチアリーディング、ネパール人学校の子どもたちによる民族舞踊などが行われます。

- ◆場所: 阿佐谷地域区民センター
- ◆日時: 2017年3月4日(土)10時~16時  
3月5日(日)10時~15時30分
- ◆主催: 阿佐谷地域区民センター協議会



#### 第20回まちづくり博覧会

20周年を迎える、通称「まち博」。さらにパワーアップした今年のテーマは『新・杉並再発見!~心=身体=暮らしの杉並的ユニバーサルデザイン~』

プラザは活動紹介のブース出展を行います。時間帯によっては「立ち上げ相談会」も行いますので、普段プラザに来られない方はこの機会にぜひ!

- ◆ホームページ: <https://www.facebook.com/machi.hakurankai/>
- ◆場所: 阿佐谷地域区民センター2階、3階
- ◆日時: 2017年3月12日(日)  
一部:10時~14時30分  
(展示・販売等)  
二部:15時~17時  
(ワールドカフェ)
- ◆主催: 杉並まちづくり交流協会



#### ヒトコト・フタコト

取材した団体すべてから、自分たちが楽しみながら創っていくことで、社会が変われば、余裕が生まれれば、という想いをビシビシ感じました。実現した活動を継続させるにも、楽しむってとても重要です。

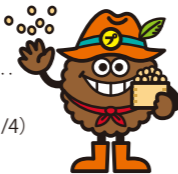
今年度のCAMPは、ホップ・ステップ・ジャンプをテーマに、振り返ると24の団体やイベントを紹介してきました。地域活動というと敷居が高いかもしれませんが、今年はひとつ、「たまには別の店を開拓するか〜」的なノリで、暖簾をくぐってみませんか。止まり木はいろいろあった方が、きっと面白いはず。(小野寺)

### すぎなみ協働プラザ

<http://www.sugi-chiiki.com/nposupport/>

〒166-0004 阿佐谷南1-47-17 阿佐谷地域区民センター4階  
TEL:03-3314-7260 FAX:03-3314-7265  
E-mail:info@nposupport.jp

- 開館日:月/水~土曜日 午前10時~午後6時
- 休館日:日・火曜日、第3水曜日、年末年始(12/28~1/4)
- アクセス  
・JR中央線・総武線「阿佐ヶ谷駅」より徒歩2分  
・東京メトロ丸ノ内線「南阿佐ヶ谷駅」より徒歩7分  
※自転車でお越しの方は中庭駐輪場をご利用ください。  
※駐車場はありません。



「すぎなみ協働プラザ」は、杉並区からの事業委託により「NPO法人CBすぎなみプラス」が運営しています。

# CAMP



WINTER  
**冬**  
2017年02月発行

#### 今月のLine up

- ・特集:新しい在宅ワークの形「mamimu」
- ・今年度設立の団体・場所紹介
- ・団体登録制度で広がる活動

写真:mamimu設立記念パーティ

# 想いを実現する

寒さが一番厳しい2月。この時期は、次の年度に向けての準備や計画を立てている方もいるのではないのでしょうか。

そこで冬号では、今年度設立した団体やオープンした場所を訪れ、立ち上げのきっかけや活動取材しました。

今回取材した団体はテーマも活動の形態も様々ですが、自分らしく生きていける社会にしたいという想いが共通しているように感じました。

思い立ったときはたった一人。でも、声掛けをして仲間を集めたり、イベントや場づくりから共感する人たちが集まってきたりして、活動を立ち上げてから輪が広がっていく様子を聞いて、今後に期待が膨らみます。

次はどんな人たちが想いを実現していくのでしょうか！



## 子育てママがチームで働く～新しい在宅ワークのかたち「mamimu」



「mamimu」(まみむ)が立ち上がったのは2015年10月。1年後には総勢26人の団体に成長し、活発に仕事をこなしています。mamimuには「ママの未来へ・向かう」という意味を込めています。

メンバーはwebデザイナー、DTPデザイナー、ライター、カメラマン、書家、翻訳家など。全員20～40代の女性で、大半が育児中です。代表でデザイナーの森脇(ろく)さんは「メンバー同士の互助、情報交換、スキルシェア、チームワーキングを目指しています」と語ります。

在宅ワークは職場に縛られない柔軟な働き方が強みですが、その反面、「自宅にこもりがちで地域との接点が少なくなります」(森脇さん)。

一歩を踏み出すきっかけとなったのは、杉並区主催の育児ママ向けの「在宅ワークセミナー」でした。

多様なキャリアのママが参加して「みんなで集まれば仕事ができるようになるかも」。森脇さんの声掛けで集まった「プロチーム」(8人)がmamimuの母体になりました。



## チームでのプロジェクト受託

具体的な仕事はwebサイトの作成、チラシづくりなどからスタートしましたが、今ではチームとしてプロジェクトを請け負うところまで来ています。その代表的なプロジェクトが、NPO法人「きずなメール・プロジェクト」(妊産婦向け子育て支援メール)の「MAMA翻訳プロジェクト」。mamimuから8名が運営事務局として参加し、日本在住の外国人向けの英語版メールを地域のママと共に翻訳するプロジェクトに従事しています。

和歌山の在宅ワーカーの支援活動も始めました。

メンバー間の連絡はFacebookやChatWorkというサービスを使いますが、1～2カ月に1度は西荻窪の「In the Rough」(右ページ参照)に子ども連れで集まって情報交換します。森脇さんは「私たちが先頭を切って、柔軟な働き方を創っていくことが、社会全体の働きやすさに繋がっていく」と話し、活動しています。



- ◆ホームページ <http://mamimuworks.org>
- ◆Facebook <https://www.facebook.com/suginamimamimu>
- ◆問合せ [info@mamimuworks.org](mailto:info@mamimuworks.org)

## NPO法人ビーシーアンドミー

### おっばい銭湯@小杉湯

インパクトある「おっばい銭湯」というイベントを開催したのが、昨年4月に設立されたNPO法人ビーシーアンドミー。

乳がんサバイバーでもある代表の古田さんが、仕事と治療を両立するのに社会の理解やサポートがなく苦労した経験から立ち上げました。乳がんの正しい知識を届ける情報メディアの運営、乳がん患者のための商品・サービス開発、セミナー・イベントをされています。

「おっばい銭湯」は、乳がんに関心をもってもらうには裸でセルフチェックもできる銭湯がよいと高円寺の小杉湯で開催。情報は幅広い層に拡散され、

女性だけでなく男性も参加して、リアルな視察モデルでの自己診断レクチャーに興味深々でした。

近い距離感で乳がんの基礎知識を学べる「おっばい銭湯」を都内に広め、企業にも関心を広めたい、「乳がんでも働ける、治療が終われば普通の生活に戻ることもできる」と伝えていきたいそうです。



- ◆ホームページ <http://www.bc8me.com>
- ◆近日予定: 2017年2月22日(水) 乳がん患者向けのメイクレッスン開催(東京・新宿) その後のイベントの日程はHPをご確認ください。
- ◆問合せ: [info@bc8me.org](mailto:info@bc8me.org)

## 西荻窪 In the Rough

### 未来を育てる Cafe & Space

西荻窪にあるIn the Rough (インザラフ)は、未来を育てる働き方をするためのシェアスペース。子どもと一緒に訪れて食事をしたり、勉強をみたりしながら仕事もできるカフェ空間、壁が全面ホワイトボードで囲まれた畳のミーティングスペース、販売するための食品作りが出来るレンタルの調理スペースを持っています。

場所や仕事をシェアする仕掛けを作っていきたい。例えば、ここに関わった人の仕事をPRする場にしたり、個人で仕事を抱えている人が仕事をシェアする可能性に気づけるような場になればと代表の松本さん。

今年は、さまざまな職業の方を招いて働くということを考えるイベントを子供たち向けにも開催し、ライティングなど地域で活躍するスキルを学べる講座を開催していきたいそうです。

個人やグループ、企業の方も、たまには外で仕事をしたいときなど、シェアスペースとして気軽に使ってくださいとのこと。



- ◆ホームページ <http://in-the-rough.com>
- ◆営業時間: 10～18時不定休
- ◆場所: 西荻北2-37-8スプリングパル1階
- ◆問合せ: 03-5311-0750 [info@in-the-rough.com](mailto:info@in-the-rough.com)

## 杉並 不登校親の会 Chat Cafe

### 自分を大事にできる場所

Chat Cafeは、子どもの不登校や行き渋りに悩んでいる保護者向けのしゃべり場です。主催の秋永さんご自身が悩んだ経験から、否定されず話を聞いてもらえる場が必要だと考えて、発足。昨年一人で旗上げし、SNSで自分の思いを発信したり、他の会に参加したりするうちに、一人そして一人と仲間が集まったそうです。

月2回、5名以下の少人数で定期開催され、2カ月に1回は心理教育カウンセラーも参加します。初参加の方でも気負うことなく話せるように、Points of Youという写真カードを自己紹介に使います。

カードを選んで思ったことを自由に話すうちに、無意識な思考のクセや自分の見えない部分に気づくことができ、話も膨らむのだそうです。「親がイキイキとしていると子どもにもいい気が伝わります。一人でも多くの保護者の方々が笑顔になるようにことを支援します」と秋永さん。気軽におしゃべりに来て心地よくなってみませんか？



- ◆ホームページ <https://www.facebook.com/futookoohitorijanayo>
- ◆活動場所: 井草地域区民センター(下井草5-7-22)
- ◆日時: 毎月第2火曜日13時～15時、第3土曜日19時～21時
- ◆参加費: 500円
- ◆問合せ: [mariaki929@gmail.com](mailto:mariaki929@gmail.com)